

## ◆主な製品化事例のご紹介

平成 11 年度 ~ 平成 15 年度

平成 11 年 (1999)

### □山中漆器 PET 樹脂製学校給食用食器「Y-PETシリーズ」

概要：環境ホルモンを含まない PET 樹脂を素材とした塗り直し可能な山中漆器の学校給食用の食器シリーズです。工業試験場では、迅速試作加工装置を用いて、デザイン開発を支援しました。

実績：加賀市、金沢市、大阪府阪南市、東京都 東久留米市ほかに導入されています。

開発企業：山中 PET 樹脂食器株式会社



### □電磁波シールド織物 「メタックス」

概要：繊維系に金属めっき加工することにより、導電性を有し電波遮へい効果が得られます。工業試験場では、電波遮へい性の評価を行い製品開発を支援しました。

実績：信号ケーブル、ガスカート、機器の筐体（ケース）などに採用されています。最近では、スマートフォンが使える手袋の指先に採用されています。

開発企業：ダイワボウオーシャンテック株式会社 美川研究開発所



平成 13 年 (2001)

### □時雨織物を用いたカジュアル着物

概要：工業試験場が開発したシースルー織物を使用した斬新な仕上げのカジュアル着物です。ポリエステル系をカバーリングした伸縮糸をよこ糸に使用し、織り密度を調整することで独特の班模様を発現させた織物を用いています。

実績：全国に向け通信販売を行いました。時雨織物は平成 12 年度第 41 回全国繊維技術交流プラザ中小企業庁長官賞を受賞しました。

開発企業：株式会社ラポージェ

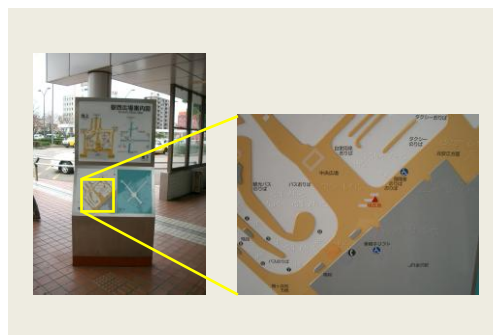


### □触知案内板・パンフレット

概要：視覚障がい者が触って知ることができるように立体化した各種案内板及び案内図です。工業試験場の研究会「視覚障がい者の誘導を考える会」の参加企業を対象に、視覚障がい者に分かりやすい立体図の設計力向上を支援しました。

実績：石川県庁舎、金沢駅、いしかわ総合スポーツセンターなど数多くの公共的な施設に導入されました。

開発企業：株式会社スクリーンプロセスクニエダ  
株式会社北陸電器製作所



平成 14 年 (2002)

### □色彩音声案内装置「カラートーク」

概要：洋服や靴下などの身の回りのモノの色を知ることができる携帯型装置です。精度良く色を計測する技術と、計測データを視覚障がい者が分かるように「色名」や「楽器音」で知らせる技術を共同開発しました。

実績：福祉団体を通じて全国に約 1000 台販売されています。(特許出願済)

開発企業：レハ・ヴィジョン株式会社

